

女性活躍推進に向けた取り組み事例（2017年度）

青森県中小企業家同友会
女性部会長 市川 恵子

<当会の目的>

青森県中小企業家同友会は「よい会社、よい経営者、よい経営環境をつくろう」を目的に掲げ、会員相互の実体験報告を基にして学び合っています。

女性部会は『経営に携わる女性が、女性ならではの感覚、視点、考え方を生かし、科学的な経営視点の体得と、幸せで意義深い人生のために学び合うこと』を目的として活動し、2018年度で設立15周年を迎えます。

<2017年度の取り組み>

① 2017年6月研修旅行（女性経営者全国交流会 in 富山）

中小企業家同友会全国協議会（中同協）が毎年開催している「女性経営者全国交流会」は2017年度、富山県で開催され青森からは9名の女性経営者、経営幹部が参加し、学びを持ち帰りました。この交流会では毎回、女性経営者に特化した課題を取り上げて分科会が設定されています。今回も「社内のコミュニケーション構築」「女性の働きやすい職場づくり」「女性の観点での仕事づくり」など、多岐にわたる話題について議論が交わされました。



② 2017年9月全県部会例会

年に数回行っている当会女性部会の全県例会のうち、2017年9月は分科会形式で3つのテーマについて関心を持つ部会員が集まって開催されました。

第1テーマ「妻・母・娘として」（仕事と家庭）

第2テーマ「事業承継について思うこと」

第3テーマ「女の創業は男性より大変？」（新規創業）

各テーマに報告者を設け、事例を基にテーブルトークで理解を深めました。



③ 2018年2月八戸支部例会

当会八戸支部の2017年度2月例会で「どうする？働き方改革！ ～ワーク・ライフ・バランスを考えよう～」と題し、県環境生活部青少年・男女共同参画課の後村統括主幹を招き「イクボス」「チーム夫婦」といったキーワードから紐解いて頂き、実践報告として（株）田名部組の事例などを通じて理解を深めました。

